

2023年4月24日（研究機関長許可日）

上腕骨近位端骨折の治療を受けた患者さんへ 【通常診療データの調査研究への使用のお願い】

高崎総合医療センター 整形外科では「上腕骨近位端骨折の術後臨床成績に関する検討」という臨床研究を行っております。この研究は、上腕骨近位端骨折に対して髓内釘を使用した治療後の可動域や筋力、骨癒合率、骨折に起因する合併症の発生率を骨折の形態別に調査し、現在の治療法の妥当性を明らかにすることを主な目的としています。そのため、対象調査期間中に上腕骨近位端骨折に対して髓内釘治療を受けた患者さんのカルテ、画像等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は高崎総合医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：研究機関長許可日 ～ 2026年6月30日まで
対象調査期間：2020年4月1日 ～ 2026年3月31日まで
- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に上腕骨近位端骨折に対して髓内釘を使用した治療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、CT画像等です。
情報：年齢、性別、これまでの病歴や合併症、全身状態の指標であるパフォーマンスステータス、身長、体重等
試料：なし
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は高崎総合医療センターに帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

作成日：2023年4月4日（第1版）

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

高崎総合医療センター 整形外科 職名 整形外科 医長

研究責任者：一ノ瀬 剛

T E L : 027-322-5901(代) F A X : 027-327-1826(代)